

「2013年夏:太陽エネルギー学校」参加者募集

【開催にあたり】現代文明が行き詰まりをみせているいま、私たち人類に迫られているのは自然との共生を見つめなおすことです。その答えの1つが自然エネルギーの利用。特に光と熱を生み出す「太陽の恵み」を活用する知恵を、私たちはもっと学ぶ必要があります。この夏、小諸エコビレッジで開催する「太陽エネルギー学校」では、独立型太陽光発電システムの製作や市民レベルで行う新たな測定体験、EV試乗会など、身近なエネルギーの利用を実践していきます。太陽と共に生きる知恵や技術を一緒に学んでいきましょう！

自然あふれる環境の中で一緒に学んでいきましょう！

《カリキュラム / 1日目》

●独立系太陽光発電キットの自作 …中古パネルを利用し実生活で利用できる独立キットを作ります。そのまま購入もできますが、災害時の電源確保のためにも、スキルも含め必修のコースです。

●住宅用発電システムの生涯発電量の確保(その1)

・NEDOモデルをもとにした予測発電量の計算実施と考察、本当のコスト計算。

●【特別講座】ソーラシェアリングを知る…

長嶋彬CHO技術研究所代表…農業と太陽光発電が共存、

ソーラシェアリングの実際と可能性について。近隣畑地での模擬設計有。

☆懇親会☆各地からの参加者同士の交流は講座に劣らない有用な経験と知識習得の場になります。(温泉旅館・常盤館大広間予定)

《カリキュラム / 2日目》

●住宅用発電システムの生涯発電量の確保(その2)

発電量の新しい測定の実際としてソコデス、ライトレーサー等の測定実施。住宅用、共同発電所にも有効的な方式を実際に体験してください。

●市民ファンドの実際…岩手、中津川の事例紹介とコミュニティ発電所の意義についてPV-Net市民ファンドサポートセンターからの最新報告。

市民共同発電所作りを考えている人には必見の講座です。

●EVとオフグリッド

・電気自動車EVの現状と実際としてEVモデルカーの説明と試乗。

・蓄電池を極める/もうすぐそこに蓄電池利用の世界が、系統で電力会社に頼らないオフグリッドの世界です。

・アンペアダウンの実際

「2013年夏:太陽エネルギー学校」

日時:8月24日(土)~25日(日)

参加費:一般4,000円/PV-Net会員3,000円
(宿泊費は別途)

参加人数:20名 申込み〆 切日8月20日

主催:NPO法人太陽光発電所ネットワーク

【参加の申し込みは】下記まで

メール・電話・FAXにてお申し込みください。



会場/小諸エコビレッジ…小諸市甲4717 (旧港区高原学園跡地) tel/0267-41-0961

※電車利用の方/小諸駅からはタクシー(約1,700円)になります。相乗りをお奨めします。「旧港区高原学園跡地」と教えてください。

宿泊施設 / 薬師館…長野県小諸市菱平740 tel/0267-22-0077 当日案内/藤井和貴TEL090-4753-3010

《申し込み》文京区湯島1-9-10湯島ビル602/tel03-5805-3577/fax03-5805-3588/ info@greenenergy.jp